

久留米工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	ドイツ語Ⅲ	
科目基礎情報							
科目番号	5AG24			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	機械工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	・教科書：Andrea Raab・石井寿子著『時事ドイツ語2018年度版』（朝日出版社）。 ・辞書：『アポロン独和辞典』（同社）。（授業時は、この辞書で説明する）毎回持参すること。学習効果・付録を授業中に参照することを考慮すると紙の辞書が望ましい。スマートフォンは使用不可。 ・参考文献：日高雅彦『高専のドイツ語 練習問題』（電子書籍、アマゾンKDP出版、2017年）他。						
担当教員	日高 雅彦						
到達目標							
1. 中級レベルのドイツ語テキストを正確に読める。 2. より多くの語彙と表現力を身につけ、自分の考えを簡単なドイツ語で表現できる。 3. あまり複雑ではない構造のドイツ語文を聞き取ることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	中級レベルのドイツ語テキストをより正確に読める。		中級レベルのドイツ語テキストをしっかりと読んでいる。		テキストへの取り組みが不十分である。		
評価項目2	より多くの語彙と豊かな表現力が身に付いている。		多くの語彙と表現力が身に付いている。		語彙と表現力の定着が不十分である。		
評価項目3	少し複雑な構造のドイツ語文を、より正確に聞き取ることができる。		少し複雑な構造のドイツ語文を、ある程度聞き取ることができる。		少し複雑な構造のドイツ語文を聞いても、内容の把握が不十分である。		
学科の到達目標項目との関係							
JABEE A-1 JABEE G-2							
教育方法等							
概要	初級ドイツ語を習得した学生が、ワンランク上の文法、読解力、表現力を身につけ、ドイツ語の運用能力を高めることを目的とする。						
授業の進め方・方法	原則として1回につき教科書の1章を学習する。読解の練習を中心に進める。授業で練習した重要表現については、次の授業開始時に小テストを行う。なお、小テストの出題範囲は主に前課の授業内容とする。授業計画は予定であり、受講者数などにより、変更することがある。						
注意点	評価方法：定期試験（期末試験）60%、小テスト20%、平常点（授業への参加状況に基づく。出席点ではない。）20%を目安として評価する。 60点以上を合格とする。 再試験は実施しない。						
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容			週ごとの到達目標	
		1週	ドイツ語Ⅱの復習、オリエンテーション ドイツの国家機構・EU（欧州連合）のしくみ			ドイツの国家機構を知る。 EUのしくみを知る	
		2週	1			「作家シュトルム生誕二百年」の記事を読める。	
		3週	2			「ポエトリースラム」の記事を読める。	
		4週	3			「飛行船の父ツェッペリン没後百年」の記事を読める。	
		5週	4			「ニュルブルクリンク開設から90年」の記事を読める。	
		6週	5			「自家用車からカーシェアリングへ」の記事を読める。	
		7週	6			「ギャップ・イヤー」の記事を読める。	
	8週	7			「ジェネレーションYの働き方」の記事を読める。		
	4thQ	9週	8			「雑誌『ラントルスト』の人気の秘密」の記事を読める。	
		10週	9			「同性結婚に道」の記事を読める。	
		11週	10			「京都議定書から20年」の記事を読める。	
		12週	11			「ハンブルクG20で抗議デモ」の記事を読める。	
		13週	12			「2017年連邦議会選挙」の記事を読める。	
		14週	15			「ルター宗教改革500周年」の記事を読める。	
		15週	復習			全体を振り返り、理解を深める。	
16週							
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	定期試験	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	20	0	10	0	10	100
基礎的能力	60	20	0	10	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0